

受験
番号

※

※ = 記入不要

岡山商科大学長 殿

学 校 名

年 月 日

校 長 名

印

出 願 資 格 確 認 書

下記の生徒は貴学2018年度専門能力推薦入学試験の出願資格を満たす志願者として認めます。

記

生徒氏名 _____

特定資格分野

次のうちいずれか一つ以上の資格を取得している者 ※該当する項目に○印をつけてください。

外 国 語	<input type="checkbox"/>	実用英語技能検定準2級以上	<input type="checkbox"/>	TOEIC430点以上
	<input type="checkbox"/>	全商英語検定1級	<input type="checkbox"/>	中国語検定3級以上
	<input type="checkbox"/>	GTEC CBT750点以上	<input type="checkbox"/>	GTEC for STUDENTS (L&R&W) 500点以上
簿 記	<input type="checkbox"/>	全商簿記実務検定2級以上	<input type="checkbox"/>	※日商簿記検定3級以上
情 報 処 理	<input type="checkbox"/>	基本情報技術者試験以上	<input type="checkbox"/>	ITパスポート試験
	<input type="checkbox"/>	全商情報処理検定1級	<input type="checkbox"/>	全工情報技術検定1級
そ の 他	<input type="checkbox"/>	国内旅行業務取扱管理者	<input type="checkbox"/>	全商珠算・電卓実務検定1級
	<input type="checkbox"/>	日本漢字能力検定2級以上	<input type="checkbox"/>	乙種危険物取扱者(全類)
	<input type="checkbox"/>	全工計算技術検定1級	<input type="checkbox"/>	ファイナンシャル・プランニング技能3級以上

※実用英語技能検定1級・2級、TOEIC、GTEC、基本情報技術者または日商簿記1級・2級の取得者は合格を証明する書類(コピー可)を同封してください。上記に記載されていない資格については、お問い合わせください。

文化・芸術分野

高等学校等で組織する文化関係連盟、団体等(全文連、全商協、全工協等)の主催する原則として都道府県単位以上の大会、コンクール等に出場した者。※具体的内容を記してください。

活動状況	
------	--

スポーツ分野

高等学校等の業績評価が、都道府県単位以上の競技大会で上位8位以内を占めた者。

競技種目名	
主な競技歴	

リーダーシップ分野

※該当する項目に○印をつけてください。また、()に具体的内容を記してください。

<input type="checkbox"/>	高等学校公認の部活動において、部長または主将をつとめた者 ※具体的内容 ()
<input type="checkbox"/>	高等学校において、生徒会の会長または副会長をつとめた者 ※具体的内容 ()

社会的活動分野

地域活動、ボランティア活動、文化的活動等の社会的分野で顕著な貢献をした者。 ※具体的内容を記してください。

活動状況	
------	--

受験
番号

※

※ = 記入不要

年 月 日

岡山商科大学長 殿

学 校 名

氏 名

印

自 己 推 薦 書

1. 志願学部学科 _____ 学部 _____ 学 科

2. 志願理由 _____

3. 自己PR _____

学修奨励制度適用申請書

岡山商科大学学修奨励制度の適用について、次の通り申請します。

申請制度（下記種類のいずれかに○をしてください）

種類 A 学修支援奨学制度

種類 B 特待生奨学制度

学修奨励制度適用候補者となった場合は、入学手続き時に、主たる家計支持者一人の家計状況に関する書類を提出いたします。

岡山商科大学

学長 井尻 昭夫 殿

上記の通り、相違ありません。

20 年 月 日

住所

学生氏名

印

保護者氏名

印

申請条件

I. 種類 A・種類 B 共通の条件等

入学試験の成績又は学業成績が優秀であり、かつ人物が優れていること。

両方とも、最大4年間授業料全額を免除する制度ですが、認定者については、学内審査により決定します。申請者全員を認定するものではありません。

II. 種類 A の条件

経済的理由により修学を継続することが困難であることが、下記家計基準により認定できること。

「家計基準」の金額とは学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている者（主たる家計支持者一人）の収入金額をいい、①又は②に該当すること

① 給与所得者 841万円以下（源泉徴収票等の支払金額）

② 給与所得者以外 355万円以下（確定申告書等の所得金額）

III. 種類 B の条件

「種類 A」の家計基準を満たさない者

IV. 手続きの流れ

01 この申請書を提出された方で、本学に合格された方には、合格通知時に適用候補者の可否を通知します。

02 適用候補者となった方は、入学手続き時に、「主たる家計支持者一人の家計状況に関する書類（所得証明書：写し可）」を提出いただきます。

03 提出された所得証明書により最終審査を行い、適用の可否を決定し、その旨を通知します。

本冊子2ページ目の「学修奨励制度について」を熟読の上、記入してください。